

赤こんりポート

馬場利男リポーター



平成防犯見廻り隊が活動再開

商業施設が集中し市内外の若者が多数集まり自転車盗などの街頭犯罪も多数発生するなど近江八幡駅周辺の治安情勢の悪化が懸念されたことから、自主防犯団体として平成16年12月に発足し15周年を迎えた「平成防犯見廻り隊」。新型コロナウイルスのため、4月から5月末まで2カ月にわたり活動を自粛していましたが、6月5日に活動を再開、この日は12人の隊員が駅の南北に分かれ環境美化活動とともに、帰宅する人たちに「こんばんは」と声掛けするなどパトロールを展開しました。今後も防犯ステーション「マモーリくん」を拠点に、安心・安全なまちづくりに寄与いただけることと思います。

赤こんりポート

東恵子リポーター



5児のママ 奮闘中!

中小森町の奥井美香さんは、9歳を頭に7歳、5歳、3歳、0歳の5人のお子さんのママです。会社を経営する夫を支えようと、宅建の国家資格を取得し市内で不動産やリラクゼーション事業を手掛けるグループ会社を立ち上げられています。美香さんの経営する長命寺町の温泉施設でお話を伺いました。「この地域の人たちの癒しの場になればうれしいです。遠方から来られた方には、地元食材を使ったお料理で、近江八幡の良さを知ってもらいたいですね。琵琶湖も一望できますよ」と話していました。子育てには親御さんの協力も得ながら、市内の数少ない温泉施設を守ろうと頑張っています。

6月7日



新しいテニスコートで仲間と楽しく  
安土ジュニアソフトテニス活動再開を祝う

土コート人工芝に変更するなどのリニューアル工事が完成した文芸の郷テニスコートで、安土ジュニアソフトテニススポーツ少年団がオープニングイベントを開催しました。同少年団は、新型コロナウイルスの影響で2月半ばから練習を中止していましたが、セレモニーではキャプテンの初古彩純さん（老蘇小6年）と副キャプテンの山本沙羅さん（同）の2人が「医療従事者に感謝すると共に健康管理に気を付け仲間と一緒に元気にテニスを楽しみたい」と決意を披露したあと、早速「疫」「病」「退」「散」の文字を貼り付けた段ボール箱にボールを打ち込むゲームを楽しんだりして、約4カ月ぶりの仲間との再会を喜んでいました。

6月1日



コロナ退散!  
全国一斉サプライズ花火 夜空を彩る

悪疫(新型コロナウイルス)退散を願い、全国の花火業者が、一斉に各地で花火を打ち上げる「Cheer up! 花火プロジェクト」が取り組まれる中で、県内でも大津、長浜、甲賀とともに近江八幡市内でも田中江町地先で午後8時から約5分にわたり約40発が打ち上げられました。打ち上げに携わった田中江町の川村寿彦さんは「早くコロナが終息して、みんなが笑顔で楽しめるようになれば」と願っていました。

6月11日



赤十字奉仕団が心をこめて作った布マスク  
一人暮らしのお年寄りの感染予防に

近江八幡市赤十字奉仕団(高木富砂子団長)が、一人暮らしの高齢者の見守り活動の一環で、新型コロナウイルス感染予防に役立ててもらおうと布マスクの製作と配布に取り組みました。完成したマスク700枚にメッセージカードとともに1枚ずつビニール袋に入れたものを、ひまわり館ロビーでの出発式のあと、500枚を普段から見守りをしている旧近江八幡市域の高齢者家庭へ届けられた一方で市社協に200枚を寄贈しました。

令和2年度  
赤こんりポーターが  
決定!



市民が地域の魅力やイベントの取材情報などを、市広報紙やSNSなどで発信する「赤こんりポーター」の今年度のメンバーが決まりました。

これから市内のさまざまなできごとを、市民目線でお伝えしていきます。



Facebook  
ページは  
こちら

赤こんりポート

丸柱真優佳リポーター



鳥と田んぼと太陽と

新型コロナウイルス感染症対策の外出自粛を受けて、散歩が日課になった人も多いのではないのでしょうか?私もその一人。今まで気付かなかった所に咲いている花に癒されたり、新しい散歩道を発見したり。そんなある日の散歩中、太陽が降り注ぐ田んぼでゆったりと過ごしている鳥たちに遭遇しました。鳥が泳ぐと水面には波紋。自然界の素晴らしいハーモニーを、こんなに近くで見られる幸せを感じました。子どもたちにも残していきたい風景のひとつです。

6月15日



桐原小の南交差点にパトライトが設置

近江八幡地区交通安全協会が桐原コミュニティセンター南側交差点の横断歩道の両脇にパトライトを設置しました。桐原小学校の全児童のおよそ9割が利用する交差点でもあり、地元からの要望も高かったことから、昨年7月の安土町桑実寺の県道交差点への設置以来となったもの。人感センサーで、児童らが横断歩道付近に居ると3メートルの高さで自動的に赤色の回転灯が光ります。